

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第6号)

令和4年8月26日(金)10時55分頃、県琵琶湖環境科学研究センターの職員が大津市雄琴港でアオコの発生を確認しました。同センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
雄琴港 大津市雄琴地先	8月26日 10時55分	5m×2m	4	30.5	ミクロステイス属 21,000 アナバナ属 6,700

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



雄琴港で確認されたアオコ